

# 教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

## 1 種目 書写

### 2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
新編新しい 書写  東京書籍	<p>(1) 国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書の字形の整え方の解説が詳しい。</li> <li>・巻末に手紙の書き方、はがきの書き方、宅配便の送り状の書き方など日常生活に書写を活かす事ができる内容を載せている。</li> <li>・5回にわたり「生活に広げよう」というコラム的教材が挟み込まれており、本のポップの書き方、年賀状の書き方など、文字ばかりではなく紙面のレイアウトの参考になるような材料が載っている。</li> <li>・やや知識偏重という感じがする。講義的な学びが多くなることが予想される。</li> </ul> <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に小学校の学習を振り返るページがある。</li> <li>・「硬筆」と「毛筆」の領域がわかりやすく分かれており、生徒にとって見やすい構成になっている。</li> </ul> <p>(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本編が1年、2年、3年の順に構成されており、ページを追って3年間進められる構成になっている。</li> <li>・実際に書き込んで練習するスペースがあるが、比較的少ない。</li> <li>・各学年最初のページに、その学年で学ぶことの内容が示されている。</li> <li>・各単元の終わりに「書写テスト」があり、高校入試に対応できる問題が載っている。</li> </ul> <p>(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・QRコードがついており、実際に描いている動画を見ることができるので、自主的な学習が進められる。</li> </ul>
現代の書写  三省堂	<p>(1) 国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に手紙の書き方、はがきの書き方、宅配便の送り状の書き方など日常生活に書写を活かす事ができる内容を載せている。</li> </ul> <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書と行書の5つの違いが見開きページで分かりやすく配置されている。</li> <li>・硬筆の書き込み欄、なぞり書き欄が多く用意されている。</li> <li>・文字の配列がやや難しく感じる。</li> </ul> <p>(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められる</p>

	<p>よう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本編が1年、2年、3年の順に構成されており、ページを追って3年間進められる構成になっている。</li> <li>・基礎編は6ページ、姿勢や筆の持ち方など基本的な内容。</li> <li>・本編は1年36ページ、2年22ページ、3年9ページの割り振りで、楷書、行書、かななど内容が厳選されている。</li> <li>・資料編は49ページの構成で、手紙、のし袋の書き方や書き初めのお手本等がまとめられている。</li> <li>・実際に書き込んで練習できるスペースが用意されている。</li> </ul> <p>(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・QRコードで動画が閲覧できるが、アップされている資料が比較的少ない。</li> </ul>
<p>中学書写 教育出版</p>	<p>(1) 国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に手紙の書き方、はがきの書き方、宅配便の送り状の書き方など日常生活に書写を活かす事ができる内容を載せている。</li> </ul> <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技能に関する表記が多く、分かりやすい構成になっている。</li> <li>・硬筆の書き込み欄、なぞり書き欄が多く用意されており、中心線が書かれている。</li> <li>・動画がワンポイント解説付き。ただし、真上から撮影しているため、筆先の動きがわかりにくい。</li> </ul> <p>(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本編が1年、2年、3年の順に構成されており、ページを追って3年間進められる構成になっている。</li> <li>・実際に書き込んで練習できるスペースがあり、中心線が引いてある。</li> </ul> <p>(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・QRコードがついており、実際に描いている動画を見ることができるので、自主的な学習が進められる。</li> </ul>
<p>中学書写 光村図書</p>	<p>(1) 国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書の字形の整え方の解説が詳しく、本誌と書写ブックの両方に載っている。</li> <li>・巻末に手紙の書き方、はがきの書き方、宅配便の送り状の書き方など日常生活に書写を活かす事ができる内容を載せている。</li> <li>・コラム的なページが多く挟み込まれており、文字やそのレイアウトを日常生活でどう活かすのかというヒントを与える内容になっている。</li> </ul> <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書と行書の5つの違いが見開きページで分かりやすく配置されている。</li> </ul>

・硬筆の書き込み欄が多い書写ブックが綴じ込みでついている。

(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。

・書写ブック（28ページまで、楷書、行書の基礎的な内容を硬筆で練習できる）が分冊できる綴じ込みになっている。

・書写ブックには実際に書き込んで練習する欄が多くが用意されている。

・「楷書」「行書」「文字の使い分け」等のカテゴリー別に学年のくくりがあるが、ページを追って3年間進められる構成になっている。

・QRコード動画の筆先が色分けされていて見やすい。

・自主的な学習という視点で見ると、同一領域が易から難に配列されていることで、生徒自身取り組みやすくなっている。

・すべての手本にQRコードがついており、動画を再生することで知識・技能を習得しやすくなっている。

(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。

・QRコードがついており、実際に描いている動画を見ることができるので、自主的な学習が進められる。筆の穂先に朱墨を使っており、筆の向きが分かりやすく工夫されている。

・実物大の手本があり、大きさの参考になる。